



公益社団法人

日本語教育学会

2018 年度支部活動【四国支部】開催報告 「日本語教育学会 2018 年度春季大会参加報告会」

主催：公益社団法人日本語教育学会・愛媛大学国際連携推進機構国際教育支援センター

開催日：2018 年 6 月 1 日（金） 18:00～19:00

会場：愛媛大学

参加者：34 名（会員 4 名・一般 30 名）

今回の報告会は「[日本語教育学会 支部活動](#)」の応募企画として、2017 年度に続き開催しました。目的は、学会参加の機会のない愛媛県内の日本語教育関係者に学会の情報を提供することです。当日の参加者は 34 名で、内訳は、大学の日本語教師、愛媛大学の日本人学生や日本語ボランティア、松山市内の日本語ボランティア団体関係者、民間の日本語教員養成講座受講生と多岐にわたっていました。特に、愛媛大学の日本人学生参加者が昨年度より増加していましたが、これは平日夕方の授業後に開催した影響だと思われます。

当日は、まず春季大会全体の流れを簡単に説明した後、報告者が参加して特に印象に残ったパネルや発表について紹介しました。

アンケートでは、「現在の日本語教育における関心事がわかり、とても勉強になりました。」「プライベートレッスン等で使える最新の教材や e-learning の情報を今後に生かせるようにと思います。」等、肯定的な意見が見受けられましたが、「地方では日本語教育のプロとしての資格を得るための手段がほとんどないので、通信教育などより具体的で安価な方法の情報もほしい」という学会に対する要望や

「仕事をしている社会人にとっては、もう少し遅い時間のほうが来やすいのでは」という意見もありました。なお、この支部活動は、愛媛大学国際連携推進機構国際教育支援センターと共催で行われました。



学会員以外の一般の方にたくさんご来場いただきました

（報告者：支部活動委員 高橋志野）

支部活動応募企画 募集中！

詳細はこちら→ <http://www.nkg.or.jp/jissensha/shibushukai>

学会の支部活動として、こんな研修・ワークショップ・パネルセッションを開催してみたいなど、みなさまからの企画を募集します。

ご相談・お問合せは支部活動委員会 (shibu@nkg.or.jp) までお願いします。